

作物の収穫・品質アップ

仕上げ活性液肥

Ca美技-sun号

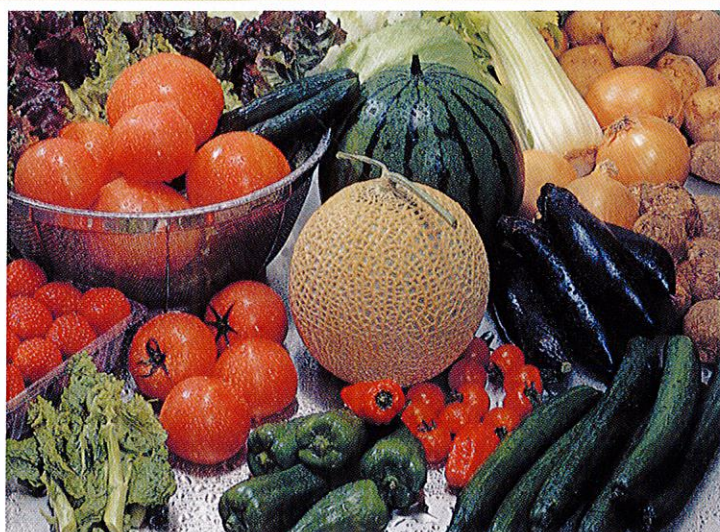
(カルわざ)

CALCIUM FERTILIZER

糖入り
液体カルシウム肥料

葉面散布剤
土壌灌注剤

カルシウム欠乏の予防
生理障害の防止
生育促進
品質向上



含有成分(%)

sun号

水溶性カルシウム 4.0

硝酸態窒素 2.0

糖分 30.0



5kg(ポリ容器)×4本=1ケース



サニ化研株式会社

仕上げ活性液肥

Ca美技—sun号

(カルわざ)

CALCIUM FERTILIZER

この硝酸カルシウム液肥は、カルシウムの吸収力を高めるため希釈液のpHが微酸性になるよう調整してあります。

(アルカリ障害はありません。)

使用方法【展着剤は要りません】

1.カルシウム欠乏の予防・生育促進・健全栽培(一般的使用)
生育初期から中期にかけて、300倍～400倍液を10日～15日毎に3回以上葉の表裏に、ジョウロ又は噴霧器で散布して下さい。

2.カルシウム欠乏の防止

生理障害の防止には、100倍～200倍液を7日～15日毎に葉の表裏又は果実に3回以上散布して下さい。

使用上の注意

- 1.Ca美技—SUN号と農薬との混用は可能ですが、高温時・低温時及び生育が衰弱しているときの混用はさけて下さい。
- 2.強アルカリ剤・石灰硫黄合剤系との混用はさけて下さい。

特長

- 1.速効性の液体カルシウム肥料ですから速やかに作物にカルシウムが吸収されますので、カルシウム欠乏による生理障害を予防するばかりでなく、作物の収量アップ、品質向上等の効果を発揮してくれます。
- 2.含有している硝酸カルシウムは、土壌灌注の場合、連作障害の因であるフザリウム菌、ピシウム菌、アファノマイセス菌(遊走子)等の鞭毛を消失させ、これらの菌による害を防除させることが実証されています。
- 3.糖類の効果により作物の着果及び果実の着色・増糖を促進します。また、果実の食味向上に効果があります。
- 4.含有しているチッソは、硝酸態チッソですので硝酸化成速度が低下する低温下で生長を促進します。
- 5.含有している糖類は、植物体内に吸収された後、加水分解を受けその結果グルコース(エネルギー源)を生成し生長を促進します。

表—2 散布方法

対象作物	カルシウム欠乏症	散布方法	
		予 防	防 止
トマト ピーマン ナス メロン	尻腐れ果・窓あき果 尻腐れ果 尻腐れ果 発酵果	300倍～400倍液を10日から15日毎に葉面に散布	100倍～200倍液を7日から10日毎に葉面及び果実に散布
ハクサイ キャベツ レタス シロナ ハナヤサイ タマネギ セルリー	芯腐れ・緑腐れ 芯腐れ・緑腐れ 芯腐れ・緑腐れ 新葉枯れ 新葉の褐変 芯腐れ 褐色芯腐れ	400倍～500倍液を15日から20日毎に葉面に散布	200倍～300倍液を10日毎に葉面に散布
キュウリ イチゴ スイカ	肩こけ・くびれ 葉の縁腐れ 尻腐れ	300倍～400倍液を15日から20日毎に葉面に散布	200倍液を10日から15日毎に葉面に散布
サトイモ	芽つぶれ症	200倍～300倍液を10日から15日毎に葉面に散布	100倍液を10日毎に葉面に散布
ジャガイモ	塊茎の褐色小斑点 芽つぶれ症	300倍～400倍液を15日から20日毎に葉面に散布	200倍液を10日から15日毎に葉面に散布
ミカン	葉の黄化症状 奇形葉・浮き皮	200倍液を2週間毎に葉面に散布	100倍液を10日毎に葉面に散布
ナシ	尻腐れ・ユズ肌症	300倍～400倍液を15日毎に葉面に散布	100倍～200倍液を10日毎に葉面及び果実に散布
サクランボ ブドウ	ひび割れ 新葉の葉焼け	300倍～400倍液を15日毎に葉面に散布	200倍液を10日毎に葉面に散布
チューリップ カーネーション	首折れ曲り チップバーン	500倍液を15日～20日毎に散布	300倍液を10日毎に散布

注意:①散布回数は3回を基本とし、栽培環境及び作物の生育状況やカルシウム生理障害の症状によっては散布回数を増やして下さい。

②この溶液は硝酸カルシウム原液と糖分が混和されていますので、まれに化学酸酵による膨張を起し、容器の変形がみられることがありますが、製品には異常はありませんので御心配なく御使用下さい。

表—1 各種石灰の溶解度

形 態	条 件	溶解度
塩化カルシウム	0℃	279
	20	536
硫酸カルシウム	20	0.3
	100	0.16
硝酸カルシウム	0	226
	100	660
水酸化カルシウム	0	0.18
	100	0.077
生石灰	0	0.131
	80	0.07
炭酸カルシウム	25	0.0014
	75	0.0018